

令和6(2024)年5月9日

高等学校長・中等教育学校長 殿
社会科(地歴・公民科)主任 殿

神奈川県高等学校教科研究会長 田代 宗弘
(神奈川県立相模原高等学校長)
同 社会科部会長 藤元 貴嗣
(神奈川県立愛川高等学校長)
同 社会科部会理事長 三橋 健彦
同 社会科部会歴史分科会長 中山 拓憲
(公印省略)

歴史分科会日本史サマーセミナー「歴史総合から日本史探究へⅢ」への参加について(依頼)

新緑の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当部会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて歴史分科会では、生徒の学力向上と教員の授業力向上を目的とした研修講座を次のとおり開催いたします。つきましては校務ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、貴校職員の出張につきましては、格別のご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

一昨年度より「歴史総合」の授業が始まり、多くの学校で「歴史総合」の授業実践が積み重ねられました。また、昨年度からは新科目「日本史探究」の授業も始まりました。これまで本委員会では、「歴史総合」の教材開発や授業法研究を行ってまいりましたが、昨年度に引き続き「歴史総合」と「日本史探究」の接続をどのように考えるのか、大学教員による講義と高校教員の授業実践報告などから、そのヒントをつかんでいきたいと思っております。ふるってご参加下さい。

- 1 会 場 神奈川県立横浜翠嵐高等学校(〒221-0854 横浜市神奈川区三ツ沢南町1-1)
- 2 全体テーマ 「歴史総合から日本史探究へⅢ」
- 3 日程および講師
8月21日(水)
① 成田 龍一(日本女子大学) ② 遠藤 ゆり子(淑徳大学)
8月22日(木)
① 大串 潤児(国立歴史民俗博物館) ② 三村 昌司(早稲田大学)
*諸事情により、講師や講座の順序等が変更となる場合があります。

- 4 時 程(2日間共通)
I 9:00~10:30 大学教員による講義
II 10:40~12:10 大学教員による講義
III 13:15~14:30 高校教員・大学教員による報告
IV 14:45~16:30 研究協議

*午後は教員対象です。半日・1日のみの参加も可能です。

*会場校付近には飲食店やコンビニがありません。なお、横浜翠嵐高校の学校食堂特製弁当(¥700)が当日朝注文できます。こちらも是非ご利用下さい。

*参加ご希望の方は、下記までメールにてお申し込み下さい。

※出張旅費につきましては、誠に恐縮ですが、貴校にてご負担下さいますようお願い申し上げます。

以 上

問合せ先
神奈川県立横浜翠嵐高等学校(全日制) 矢野 慎一
TEL 045-311-5856 FAX 045-312-9142
E-mail: yano-t9u@pen-kanagawa.ed.jp

2024年 横浜翠嵐高校 日本史サマーセミナー 日程表
全体テーマ 「歴史総合」から「日本史探究」へ PartⅢ

		8月21日（水）		8月22日（木）	
9:00 ～ 10:10	題目	夏目漱石を「歴史総合」で考える		題目	「戦後」という時間と空間を考えてみよう ～1950年代の基地闘争を中心に～
	講師	成田 龍一		講師	大串 潤児
	所属	日本女子大学		所属	国立歴史民俗博物館
10:40 ～ 11:50	題目	「一寸法師」から考える中世社会		題目	日本の近世社会から近代社会への変化 ～地域に残された歴史資料から考える～
	講師	遠藤 ゆり子		講師	三村 昌司
	所属	淑徳大学		所属	早稲田大学
13:00 ～ 14:00	午前の部 ふりかえり			午前の部 ふりかえり	
14:00 ～ 15:00	生田 幸士	歴史総合から日本史探究へ ～流れの歴史から構造の歴史へ～		伊藤 和彦	感染症で学ぶ歴史総合
	藤沢清流高校			名古屋市立名東高校	
	齋藤 寛	歴史総合と日本史探究はいかに結びつくのか ～学習方法に焦点を当てた授業実践比較～		矢野 慎一	歴史総合の授業から大学の歴史教育へ
	横浜栄高校			横浜翠嵐高校	
15:15 ～ 16:45	研究協議			研究協議	
	司会	高橋 俊介（神奈川総合産業高校）		司会	桐生 海正（足柄高校）
	記録	矢野 暁（明治大学大学院）		記録	矢野 暁（明治大学大学院）